

新潟県中越沖地震による被災地域における土砂災害危険箇所緊急点検



危機管理技術研究センター長 古賀 省三

2007年7月16日に発生した新潟県中越沖地震直後の7月19日から23日にかけて、新潟県知事から国土交通大臣への要請に基づく土砂災害対策緊急支援チームの本部長として、被災地域における土砂災害危険箇所等の緊急点検及び技術指導を行ったので、その概要を報告する。

緊急点検は防災上、速やかに2次災害の防止に活かしていくことが極めて重要である。緊急支援チームの現地本部は北陸地方整備局湯沢砂防事務所に設置され、国土交通省、国土技術政策総合研究所、土木研究所、新潟県、砂防ボランティア団体等の約130名より構成された。震度5強以上の被災地域である長岡市、小千谷市、

十日町市、南魚沼市及び上越市における1,932の土砂災害危険箇所を対象に点検を実施した。

緊急点検結果は、緊急措置（ソフト対策含む）を要する危険度A（9箇所）、早急に詳細な調査を要する危険度B（41箇所）及び異常が認められなかった危険度C（1,882箇所）の3分類し、特に危険度Aと判定した箇所に対しては、箇所ごとに点検概要、判定理由及び応急対策の考え方をハード・ソフト両面より示し、新潟県土木部長へ報告した。点検結果は関係市及び住民へも伝えられ、警戒避難体制の整備、応急復旧等を通して2次災害の防止に貢献した。

表 新潟県中越沖地震による被災地域における土砂災害危険箇所緊急点検結果

震度	市町村名	旧市町村名	危険箇所数	危険度A	危険度B	危険度C
6強	長岡市	小国町	81	2	1	78
		山古志村	79	1	5	73
		越路町	84	0	1	83
6弱	小千谷市	小千谷市	180	0	7	173
5強	長岡市	長岡市	365	4	7	354
		十日町市	300	0	3	297
	十日町市	松代町	99	0	1	98
		南魚沼市	六日町	146	0	1
5弱	上越市	安塚町	117	0	4	113
		浦川原村	117	2	9	106
		大島村	79	0	0	79
		牧村	67	0	1	66
		上越市	190	0	1	189
		大潟町	1	0	0	1
		剡城村	27	0	0	27
合計			1,932	9	41	1,882